



むかわ町

タウンプロモーション戦略

～ 住んで、育てて、楽しめる ～

令和6年(2024年)9月
むかわ町
タウンプロモーション推進プロジェクト

住み続ける価値を生み出すまちを目指して

全国的に人口減少・少子高齢化が急激に進んでおり、全国の自治体では、人口減少に歯止めをかけ、交流人口を増やすことで地域の活力を維持していこうと様々な取り組みが進められています。

こうした中、むかわ町においても、北海道胆振東部地震から6年が経過し、少子高齢化をはじめとする社会経済状況の変化に的確に対応し、将来にわたり成長・発展・持続し続けるため、「**町政は共創(きょうそう)**」であるという理念のもと、タウンプロモーションを進めることが肝要となります。



タウンプロモーションには、むかわ町に住み続ける理由だけでなく、継続的に魅力を再認識していただくことが必要です。このためには、「**住み続ける価値を生み出すまち**」を目指すブランディングをより一層進めて参ります。

10年前に続き「消滅可能性都市」に分類されるという町民マインドが落ち込みそうになるニュースもあった一方で、近年わが町は**合計特殊出生率が全国平均を上回り**、道内でも9番目に高い数値であるという明るい兆しもあります。

危機感と問題意識を持って人口減少時代と向き合いつつも、「**住民の生活・安全・豊かさ**」を明るく、楽しく、**むかわプライド**を持って追求・実践いたします。

「住む」「楽しむ」「営む」が満たされる、緑豊かで「良質な生活環境」と「快適な都市経営」が共存するまちとして、むかわで暮らす方々の想像力溢れる、活発でユニークな取り組みが、町内外に広く共感を呼び、むかわ町の「住み続ける価値を生み出すまち」のブランド確立を目指し、

「**むかわ町タウンプロモーション戦略**」を策定いたしました。

タウンプロモーションは行政だけではなく、むかわ町民の皆さまや、むかわの可能性を感じ本気で関わってくださる企業や団体の方々と一緒に「共創」していくものです。むかわ町だからこそできる、まだ見ぬ「むかわ」をカタチにしていきたいと思います。

令和6年(2024年)9月

むかわ町長 竹中喜之

目次

第1章	タウンプロモーション戦略の方向性	1
1.	戦略策定の背景と目的	1
2.	戦略策定にあたって	3
3.	計画体系	4
第2章	むかわ町のタウンプロモーション	5
1.	町内・町外アンケート結果による現状と課題の整理	5
2.	推進に当たっての基本的な考え	6
3.	コンセプト「住んで、育てて、楽しめる」	6
4.	メインターゲット	7
5.	キャッチコピー・ロゴマーク	8
6.	SNSなど情報ツールを活用した情報発信	9
7.	シビックプライドの醸成と連携・循環	10
8.	戦略の統括部門	11
9.	取り組み体制	12
10.	進捗管理と数値目標	14
第3章	今後の展開	16
第4章	関係資料	17
1.	地域資源	17
2.	政策などの魅力	29
3.	町内アンケート実施結果	30
4.	町外知名度アンケート実施結果	33

第 1 章 タウンプロモーション戦略の方向性

1. 戦略策定の背景と目的

「第 2 次むかわ町まちづくり計画」の中で、まちの将来像として「人とつながる、笑顔でつながる、未来につながるまち むかわ」を掲げ、選ばれるまちづくりを進めています。一方で、すでに現実のものとなっている人口減少と少子高齢化に直面しています。

この課題を克服するためには、令和 2 年度に「むかわ町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」を改訂し、定住人口と交流人口の維持・増加、関係人口の創出・拡大を図っています。住むまち、訪れるまちとして選ばれるためには、まずむかわ町の魅力を知ってもらう必要があります。

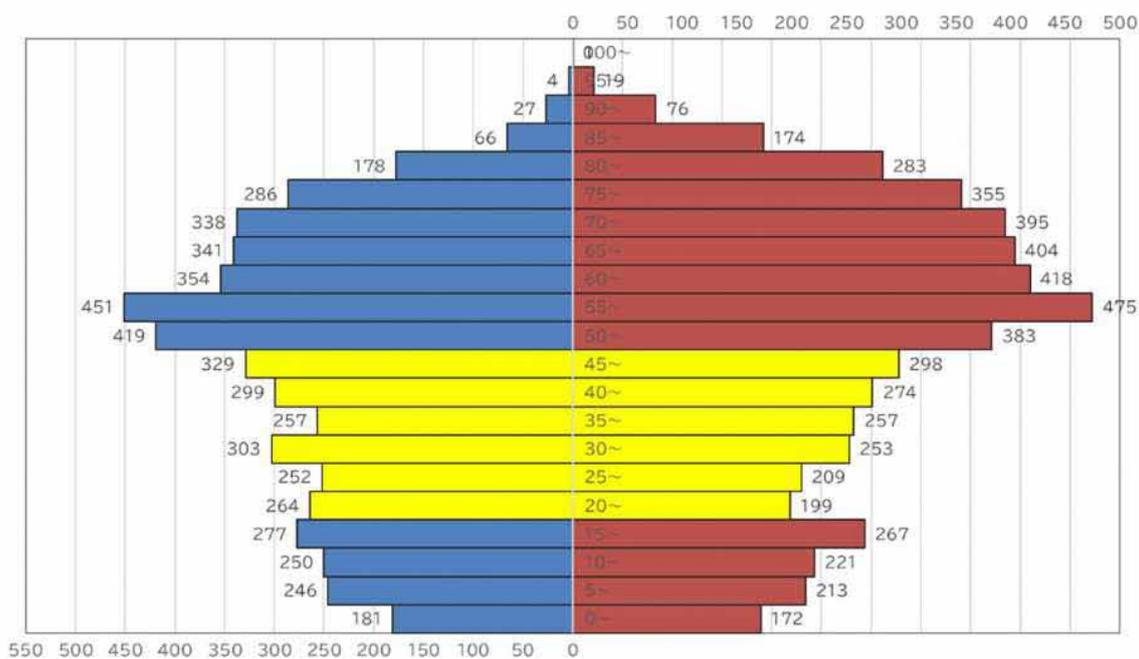
「住みたいまち」、「住み続けたいまち」、「訪れたいまち」となるために、むかわ町を知り、関心を持ち、行動に移してもらえよう働きかける方策として、タウンプロモーションを推進します。

人口減少と少子高齢化

	総人口	20代～ 40代の人口	65歳以上の人口
平成 18 年 (2006 年) 3 月末	10,468 人	3,194 人	2,947 人
令和 6 年 (2024 年) 3 月末	7,286 人	1,876 人	3,074 人

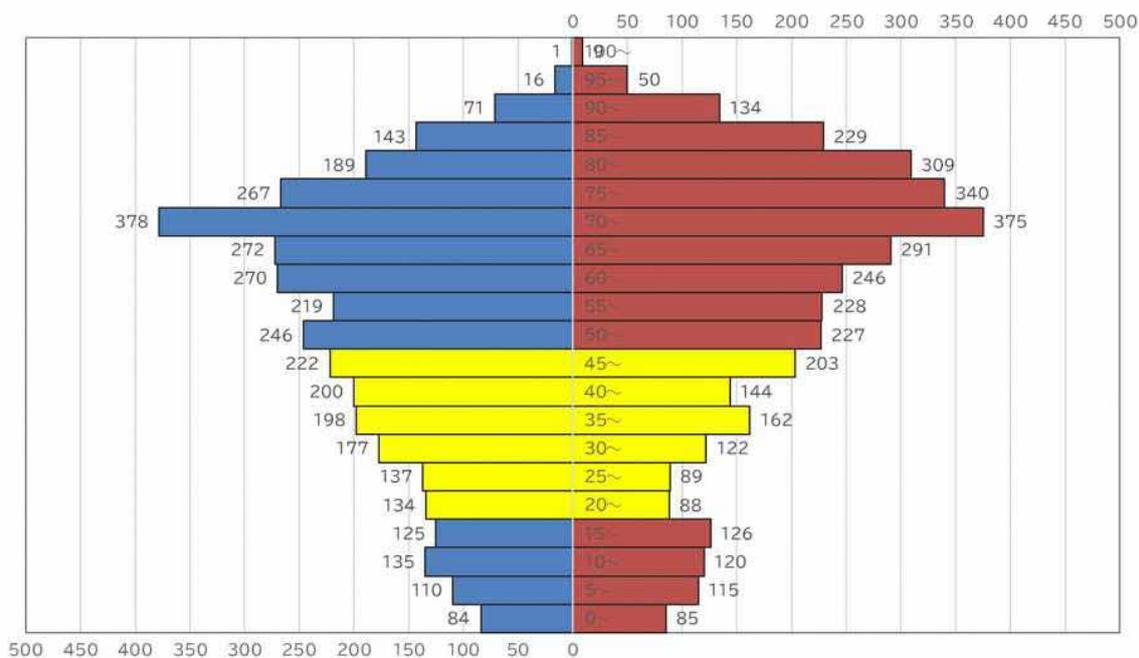
平成 18 年(2006 年) 人口ピラミッドグラフ

■男性 ■女性



令和 6 年(2024 年) 人口ピラミッドグラフ

■男性 ■女性



2. 戦略策定にあたって

戦略の策定にあたっては、タウンプロモーション事業の推進主体として発足した「タウンプロモーション推進プロジェクトチーム」で意見を集約するとともに、町内外の方々を対象に実施したアンケート※1 結果等からプロモーションの方向性などについての協議・検討を行いました。

「1.戦略策定の背景と目的」のとおり、人口減少傾向にはありますが、令和2年度(2020年度)に実施された国勢調査から令和6年(2024年)4月末までの直近4年間の比較では人口減少、人口減少率ともに鈍化している事や、若年女性(20歳～39歳)の人口減少率の鈍化、及び合計特殊出生率が全国平均を上回り、道内でも9番目に高い数値であるという事も「住みやすいまち」の根拠としてタウンプロモーション時のアピールポイントとします。

なお、具体的な実行計画(アクションプラン)については、本戦略の中で例示しているものを基本としながらも、得られた成果や町内外からの反応などによる検証を行い、時代や社会情勢の変化等に合わせて柔軟に追加・修正等を行っていきます。

※1 アンケート詳細については「第4章 関係資料」参照

人口減少、人口減少率の鈍化

	平成18年(2006年)～ 令和6年(2024年)4月末	令和2年(2020年)～ 令和6年(2024年)4月末
減少人数	3,150人	333人
年平均	175人減	83人減
人口減少率	30%	4.3%

若年女性の人口減少、人口減少率の鈍化

	平成18年(2006年)～ 令和2年(2020年)4月末	令和2年(2020年)～ 令和6年(2024年)4月末
減少人数	438人	12人
年平均	31人減	3人減
人口減少率	47%	2.5%

合計特殊出生率

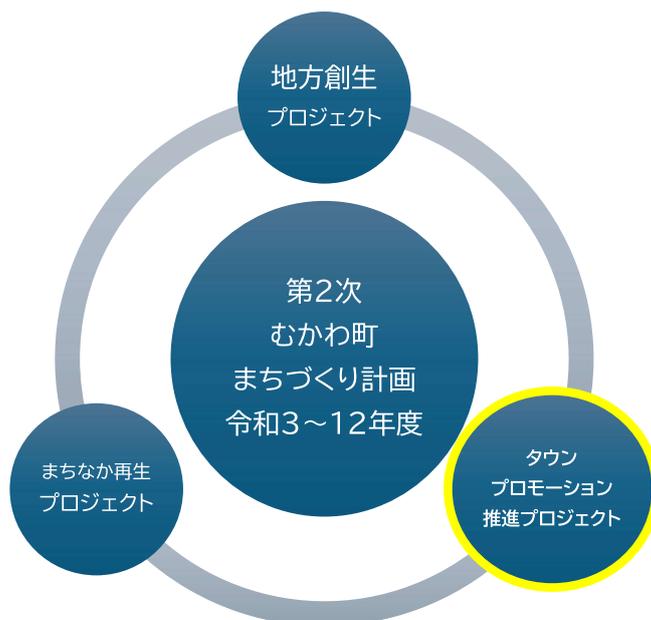
	平成25年(2013年)～ 平成29年(2017年) 5年間の平均値	平成30年(2018年)～ 令和4年(2022年) 5年間の平均値
全国平均	1.52	1.33↘
北海道平均	1.44	1.12↘
むかわ町	1.45	1.55↗
北海道内順位	71位	9位↗

3. 計画体系

(1) 他の重点プロジェクトとの関わり

地方創生の深化、震災からの創造的復興、まちの認知度向上とむかわブランドの確立という視点に立った「第2次 むかわ町まちづくり計画」を上位計画に位置づけています。

また、その中で位置づける「地方創生プロジェクト」、「まちなか再生プロジェクト」の2つの重点プロジェクトと連動して推進します。



(2) タウンプロモーション推進プロジェクト

この戦略は「第2次 むかわ町まちづくり計画」の計画期間と合わせ、令和12年(2030年)度までとし、現在の「タウンプロモーション推進プロジェクトチーム」をプラットフォームとし、「オールむかわ」となるように官民連携を図ります。

第2章 むかわ町のタウンプロモーション

1. 町内・町外アンケート結果による現状と課題の整理

むかわ町の現状を把握するため、「町内子育て世代向けアンケート」や「町外知名度アンケート」を実施しました。

<町内子育て世代向けアンケート>

※アンケート対象:町内在住の子育て世代

概要	結果・課題
<ul style="list-style-type: none">・こども園、小中学生の保護者及び、乳児検診受診家庭を対象にアンケート実施・回答者数:116名・調査日:令和5年(2023年)11月~12月	<ul style="list-style-type: none">・豊かな自然や農産物、都市へのアクセスの良さを評価・安心して子どもを育てられる環境を評価・恐竜資源など町のポテンシャルを最大限に活かしたいと考えている声が多くある・飲食店の少なさを感じている

<町外知名度アンケート>

※アンケート対象:むかわ町外居住者

概要	結果・課題
<ul style="list-style-type: none">・AOAO SAPPORO の来場者を対象にアンケート実施・回答者数:549名 (道内者 86.2%、道外者 13.8%)・調査日:令和5年(2023年)12月(19日、20日、23日)	<ul style="list-style-type: none">・道内ではししゃも 56%、カムイサウルス 45%と認知度が高い(道外ではそれぞれ 21%)・以下、鷗川高校野球部 15%、道の駅「四季の館」15%、メロン 11%、穂別博物館 10%と続いている・道外ではむかわ町自体が約 82%に知られておらず、ししゃも、カムイサウルス以外に認知されているものはなかった

※1 アンケート詳細については「第4章 関係資料」参照

2. 推進に当たっての基本的な考え

むかわ町のタウンプロモーションを次のとおり推進します。

- (1) 知名度・認知度の向上に向けたプロモーション活動を効果的に実施するため、デザイン性・アピール性に富んだロゴマークや情報発信手段を充実させます。
- (2) まちの魅力について SNS をはじめとした多様なメディアを通じて情報発信を行うことで、「町民が誇れるまち」を目指すとともに、町外の方に関心や興味をもってもらえるプロモーション活動を推進します。
- (3) 継続的なプロモーション活動で、むかわ町への来訪者や関係人口の増加を図るとともに、移住・定住先として選ばれるまちとなる活動を推進します。
- (4) タウンプロモーションはむかわ町全体での推進を目指し、町民や地域の事業者などの自発的なプロモーション活動を推進し、まちのブランド向上を目指します。

3. コンセプト「住んで、育てて、楽しめる」

むかわ町の魅力を伝え、人々が住みたくなる、育てたくなる、楽しめるまちとすることを目指します。

むかわ町は生活環境が充実し、移住・定住の拠点のなり得る地域性と、地域資源が豊富で集客や関係人口拡大につながる可能性を持っています。それぞれの特性を最大限に活かしてまちづくりを進めることが大切だと考えました。

また、途切れることなく長続きするまちづくりを実現させるためには、若者や子育て世帯の移住・定住の促進が大切です。

地域資源や政策などの地域の魅力※2を広く伝えるために「住んで、育てて、楽しめる」というコンセプトを掲げて、具体的な情報発信に努めます。

	<p>【目標 8】働きがいも経済成長も 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。</p>
	<p>【目標 11】住み続けられるまちづくりを 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。</p>

※2 地域資源や政策などの地域の魅力については「第 4 章 関係資料」参照

4. メインターゲット

「住んで、育てて、楽しめる」といったコンセプトから、メインターゲットを以下に設定します。

(1) 住んで、育てて

年代層	20～40 歳代
どんな人	<ul style="list-style-type: none"> ・むかわ町に住む子育て世帯 ・未就学児の子どもをもつ共働きの夫婦 ・子どもに様々なチャレンジをさせたい子育て世帯 ・新規就農等、農業に興味のある人 ・むかわ町にゆかりのある人 (通学で通ったことがある、祖父母がむかわ町等) ・胆振東部、日高西部で働き、むかわ町に現在住んでいない世帯
対象となるエリア	<ul style="list-style-type: none"> ・苫小牧市、札幌市、札幌市近郊、道内各市町村 ・全国の市区町村

むかわ町の魅力をより深く知ってもらい、むかわ町のことをもっと好きになってもらう。

若者・子育て世帯に対し、必要な情報をタイムリーに発信していくことで、むかわ町は住みよいまちだと実感してもらうことが必要となります。若者・子育て世帯に向けた情報発信を強化し、欲しい情報が必要な時に手に入る情報発信を目指します。

(2) 楽しめる

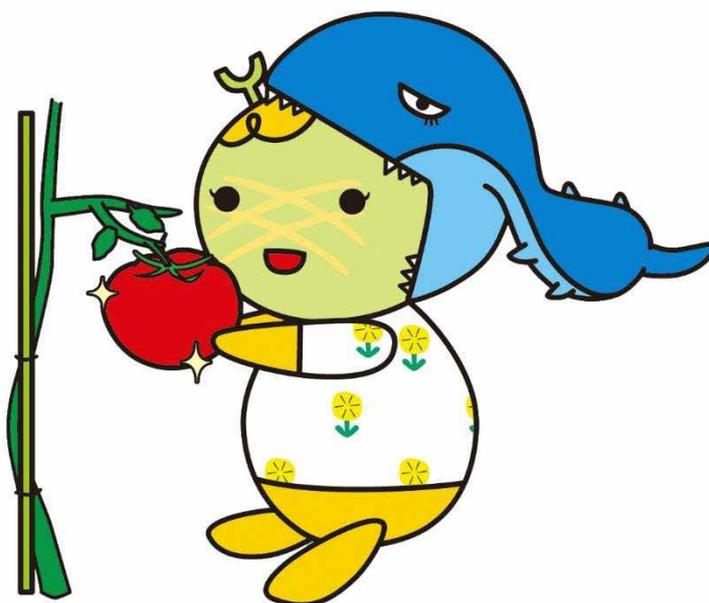
年代層	全年代
どんな人	<ul style="list-style-type: none"> ・恐竜が好きな子どもから大人まで(特に小さな子ども連れの家族) ・雄大な自然を満喫したい若者～シニア層 ・ノマドワーカー的な働き方をし、キャンピングカー等で道内を巡っている人 ・恐竜の勉強をしたい学生や研究者
対象となるエリア	<ul style="list-style-type: none"> ・苫小牧市、札幌市、札幌市近郊、道内各市町村 ・全国の市区町村

各ターゲットに沿った情報発信を行うことで、「むかわ町」のことを持続・継続して知ってもらい、繰り返し訪れてもらえるための情報発信を目指します。

5. キャッチコピー・ロゴマーク

タウンプロモーションの向上や興味を持ってもらうために、本プロジェクトではキャッチコピー・ロゴマークを作成します。

キャッチコピー・ロゴマークの作成には町民とのワークショップなどを通じて、まちに住む方々と共に創り、愛着を持ってもらえるキャッチコピー・ロゴマークとしたいと考えています。



6. SNS など情報ツールを活用した情報発信

まちの魅力を発信するためには、SNS など情報ツールの活用が必要となります。メインターゲットとする年齢層が使用している SNS や動画サイトやアプリケーションを活用し、DX 推進計画と連携しながら、まちの魅力を戦略的に発信していきます。

令和 6 年度(2024 年度)よりタウンプロモーション用アカウントを開設し、まち全体の魅力を幅広く発信してきます。(更新の手軽さ、拡散の早さ、対象年齢の広さに加え、訴求力の大きさを重視し、プラットフォームは Instagram を予定)

〈参考〉むかわ町で現在活用している情報ツール一覧

情報ツール	町内 向け	町外 向け	主な対象年代	主な発信内容
LINE 	○		20 代～	・イベントの告知、報告 ・一部町外向け情報
広報むかわ 	○		10 代～	・行政案内 ・各種制度案内 ・イベントの告知、報告
JC スマート 	○		20 代～60 代	・役場からのお知らせ ・気象・河川・地震情報 ・ヒグマ情報
公式ホームページ 	○	○	20 代～	・行政案内 ・イベント除法 ・移住情報
You Tube 	○	○	10 代～60 代	・町議会の中継 ・「むかわ学」の配信(教育委員会)
Facebook 	○	○	20 代～60 代	・イベント情報 ・ししゃも情報
Instagram 	○	○	10 代～	・恐竜イベント情報(経済恐竜ワールド戦略室) ・ふるさと納税案内
X(旧 Twitter) 	○	○	20 代～60 代	・恐竜イベント情報(経済恐竜ワールド戦略室)
Hybridcast 	○		10 代～	・役場からのお知らせ ・町内ハザードマップ等

7. シビックプライドの醸成と連携・循環

本プロジェクトを中心とし、事業に関わる全ての人々がつながり推進していくことで、まちのさらなる魅力の創出や情報発信を行い、住民のまちへの共感や愛着心を深めます。

さらに、町外へむかわ町の魅力を発信することにより、認知度の向上、むかわ町ファンを増やし、町内外から活気・活力ある持続可能なまちづくりを行い「住んで、育てて、楽しめる」まちを目指します。

<シビックプライドを醸成するために>

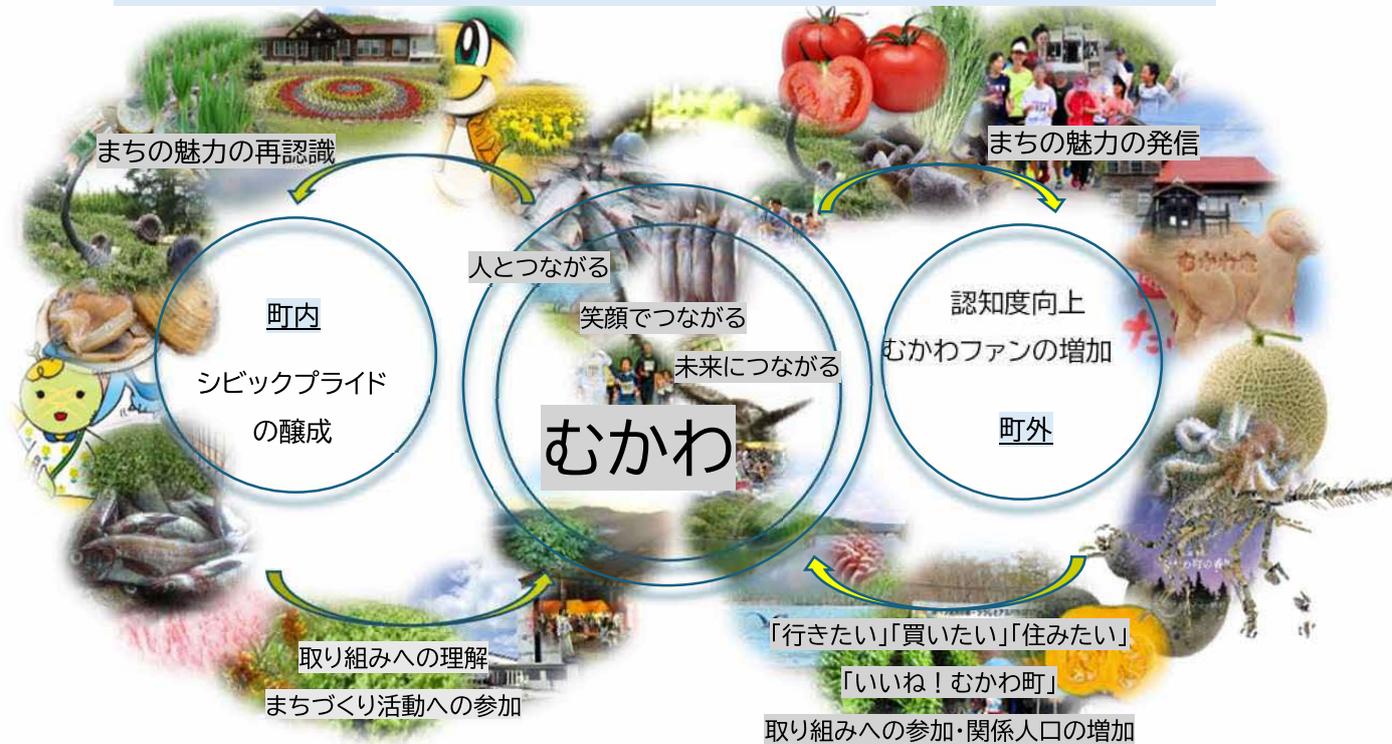
シビックプライドは単に「自分が住んでいる及び自分が思いを寄せる特定の地域に対する誇り」を意味するだけではなく、「自らが関与する、発展に貢献したい、していこうという心意気、

むかわプライドの醸成」を意味します。

よりむかわ町を知り、むかわ町への理解や関心、愛着心が深まるように取り組みます。

- 地域資源の活用
- 定期的な情報の発信
- まちへの理解を深める機会の確保

【シビックプライド醸成とタウンプロモーションの連携・循環イメージ】



8. 戦略の統括部門

(1) 戦略の統括部門の設置

本戦略の実効性を高めるためには、推進体制の構築が不可欠です。

いかに情報収集し、いかに統一したイメージで、さらに、いかにコンセプトを体現できる形で発信できるかが大切です。

そのためには、庁内の事務事業の情報を集約し、コンセプトに沿った発信を展開する司令塔となる役割が必要であり、計画期間においては「タウンプロモーション推進プロジェクトチーム」が総合的プロデュースを行います。

(2) むかわ町タウンプロモーション推進プロジェクトチーム

本戦略推進に関わる、広報、商品、企画、イベントなど多岐にわたる部署を横断した意思決定機関とします。

ア 期待される効果

- ・ 各部署から様々な知見を持ち寄り、課題解決力が高まる
- ・ 部署横断のプロジェクトチームにより、適切な判断が可能となる
- ・ 長期的な課題をチームとして積極的に拾い上げ、解決に向けた取り組みにより、効果的・積極的なタウンプロモーションを実現する

イ メンバー構成

事務局は経済建設課商工観光戦略グループに置き、むかわ町タウンプロモーション戦略策定時に発足した推進プロジェクトチームメンバーを中心に構成します。

9. 取り組み体制

(1) 推進体制

タウンプロモーションによる認知度の向上、交流・定住人口の増加等を図る取り組みは、行政だけでは一定の効果しか得られません。町内外を問わず、町民、団体、事業者等と連携し、それぞれ主体的に取り組むことで相乗効果が生まれ、成功に近づきます。

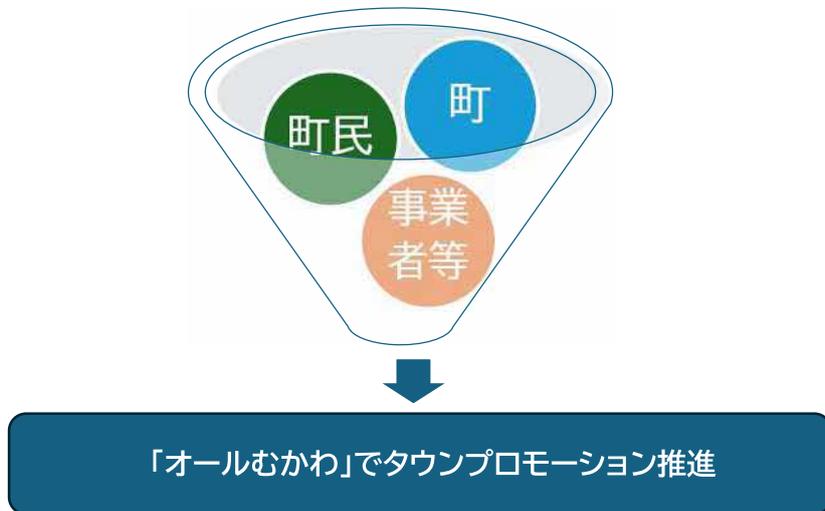
また、町からの情報発信についても、タウンプロモーション推進プロジェクトチームだけではなく、全庁的に本戦略の目的やターゲット等を共有したうえで、戦略的に情報発信を行います。

全ての職員が本戦略を理解し、町民や団体等の様々な主体と連携しながら、オールむかわでタウンプロモーションを推進していくことができる体制を作り、効果的な情報発信につなげます。

(2) タウンプロモーション推進プロジェクト

本町の「タウンプロモーション推進事業」は、官民を問わず、事業に関わる全ての人々が互いに繋がり、工夫や協力をしながら、推進していく事業です。

そのため、本事業においては官民連携のプラットフォームである「タウンプロモーション推進プロジェクトチーム」を通じて、事業効果を高めるとともに、「オールむかわ」による多様な主体の参画を促していくこととします。



(3) タウンプロモーション戦略ロードマップ

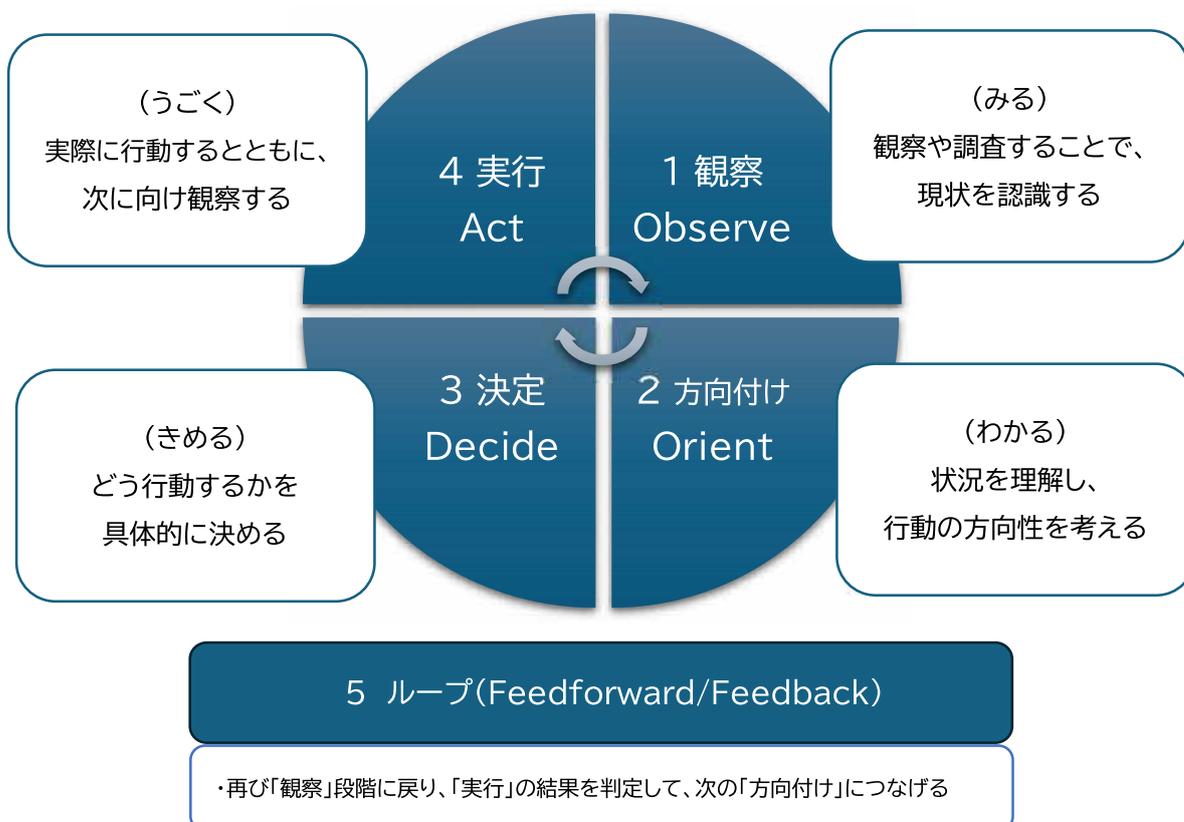


(4) 進行管理

めまぐるしく変化を続ける情勢下において柔軟に対応するため、状況に応じた適切な判断を行い、行動を起こすことが必要になります。

本戦略の推進については、OODA(ウーダ)ループによる進行管理とします。

観察(Observe)、方向付け(Orient)、決定(Decide)、実行(Act)を行うことで、機動力と実効性を高めていきます。なお、社会環境の変化、事業の進捗など状況に変化があった場合は、必要に応じて柔軟に見直します。



※OODA ループは、文字どおりループであるため、状況に応じて任意の段階からループの再開が可能です。

10. 進捗管理と数値目標

(1) 成果目標 KGI

むかわ町への移住・定住者を増やすこと、関係人口を拡大することを目標に掲げます。

ア 新規就農者数:むかわ町の基幹産業である農業を新たに始めるために移住した人の数です。目標達成のためには、より効果的な情報発信の強化が重要だと考えます。

イ 20～40 代の転入者数

ウ 20～40 代の転入世帯数

エ 拠点施設来訪者数:むかわ町の観光拠点に年間を通じて来訪した人の数です。目標達成のためには、各拠点の周知と個々の魅力の向上、相互の連携が重要だと考えます。

オ 町内イベント参加者数:むかわ町内で開催されるイベントに参加するためにむかわ町を来訪した人の数です。目標達成のためには、イベントのより広範囲な周知と、内容の魅力向上が重要だと考えます。

※KGI:重要目標達成指数。Key Goal Indicator の略語

目標項目	現状値	目標値	目標値
	令和 4 年度(2022 年度)実績	令和 7 年度(2025 年度)時点	令和 12 年度(2030 年度)時点
ア 新規就農者数 令和 3 年度(2021 年度) 以降の累積	6 人	5 人	12 人
イ 20～40 代の 転入者数※	127 人	150 人	180 人
ウ 20～40 代の 転入世帯数※	98 世帯	115 世帯	135 世帯
エ 拠点施設 来訪者数	238,295 人	264,000 人	333,000 人
オ 町内イベント 参加者数	5,300 人	15,000 人	20,000 人

※移住・定住者増を目標としているため、外国人を除く数とする

(2) 重要業績評価指数 KPI

上記の目標を達成するために、参考となる指標を下記のとおり設定します。

ア 公式 HP 閲覧数

むかわ町がインターネットを通じて発信している公式情報の閲覧数です。
より効果的な情報発信のあり方と内容の魅力化が不可欠だと考えます。

イ ふるさと納税件数

むかわ町に対するふるさと納税の件数です。
地域資源を活用したより魅力的な返礼品の開発が不可欠と考えます。

ウ タウンプロモーション事業の実施件数

主として町外者へ向けた、むかわ町の周知活動の件数です。
町内イベントや町外イベントの開催、町外への情報発信を積極的に実施していくことで、目標は自然と達成できるものと考えます。

※KPI:重要達成度指数。Key Performance Indicator の略語

目標項目	現状値	目標値	目標値
	令和 4 年度(2022 年度)実績	令和 7 年度(2025 年度)時点	令和 12 年度(2030 年度)時点
ア 公式 HP 閲覧数	844,517	850,000	860,000
イ ふるさと納税件数	4,977 件	6,000 件	10,000 件
ウ タウンプロモーション 事業の実施件数	33 件	70 件	100 件

第3章 今後の展開

タウンプロモーション推進プロジェクトチームは、戦略策定に向けたミーティングを重ねる中で、ターゲットを絞りこみ、その方々に興味・関心を持っていただける魅力を伝え、そして将来的に住みたいまちに結び付けられるようなタウンプロモーションを行う必要性を議論してきました。

その結果、さまざまな「ひと・もの・こと・とき」が混ざり合うことで、まちにパワーが生まれ、新しい結合が生み出される、そのような展開をチームとして提案していきます。

カテゴリ	内容
	地産品(地域ブランド)の普及・啓発及びモノ作り支援
	地元事業者の育成支援
	WEB・SNS・映像等の作成・活用
	地域活性化につながるふるさと納税の充実
	むかわファンを増やす取組の推進
	まちに関わりを持つ人の愛着醸成
	若者・子育て世代と地域のつながりづくり
	むかわ町応援 PR 大使をはじめとした人的資源の掘り起こし
	移住定住を促す住環境整備
	6次産業化に向けた加工業者等の誘致提案
	両地区をつなぐ賑わい創出提案



ひと



もの



こと



とき

第4章 関係資料

1. 地域資源

むかわ町の魅力

なんといっても化石。スゴいぞ、むかわ竜!

化石資源 (北海道遺産に登録)	<p>むかわ竜</p> 	<p>カムイサウルス・ジャポニクス(通称むかわ竜)は令和元年(2019年)に新属新種として発表された恐竜です。全長約8メートルで全身の約8割が保存されている日本で最大・最高の恐竜化石です。いぶり五大遺産の1つに指定。</p>
	<p>ホベツアラキリュウ</p> 	<p>北海道指定文化財(天然記念物)のクビナガリュウ化石。国内産クビナガリュウとして全身骨格が復元されたのは、国内2番目で北海道では初。</p>
	<p>アンモナイト</p> 	<p>穂別地区ではゴードリセラス・ホベツエンゼ、フィロプチコセラス・ホリタイなどの新種も含め数多くの種類のアンモナイト化石が産出されています。</p>

大自然に囲まれている環境が最高です!

自然	鷓川河口干潟 	北海道で5番目の長さを持つ一級河川鷓川の河口付近には人口干潟が形成されており、1年を通じてさまざまな種類の野鳥が観察できます。駐車場から干潟まで観察路が引かれています。
	穂別ダム 	国道274号線、通称樹海ロードは秋の見事な紅葉を楽しめます。樹海ロード沿いにある穂別ダムには無料駐車場があるので、安全にゆっくりと色づいた木々を鑑賞することができます。
	道民の森 	12ha の森には、3kmを超える散策路があり、四季を通じて自然と触れ合うことができます。また、約2万本が咲き誇るつつじ園のほか、桜並木があり、自然を存分に堪能できます。さらに、森の一角には、クビナガリュウやアンモナイトのオブジェのある公園も町民に愛されるスポットとなっています。
	坊主山 	標高791mながら、山頂からは360度の大自然の大パノラマが広がり、夕張山地や日高山脈などを眺める絶好の展望台となっています。登山初心者にも人気のスポットです。

実は結構遊べます

観光拠点	四季の館 	平成9年(1997年)にオープンした、天然温泉やホテル、貸ホールを兼ね備え、道の駅にも登録されている複合施設です。日帰り温泉、温水プール、トレーニング施設、図書室、レストランなどを併設しており、健康で贅沢な一日を過ごすことができます。また、近年はキャンピングカーでの利用者が急増しています。
	たんぽぽ公園 	一級河川・鶴川の河川敷にたんぽぽ公園が広がり、春になると一面にたんぽぽが咲き乱れ、季節の訪れを花が教えてくれる場所として知られています。
	穂別博物館 	むかわ町穂別地域で発見された白亜紀の化石を中心に紹介。クビナガリュウ、モササウルス、アンモナイトや、恐竜化石カムイサウルスなどの実物化石や復元骨格レプリカを展示。白亜紀の海と陸の生物を知り、地球の歴史と生命のつながりを感じる事ができます。
	中村記念館 	国の有形登録文化財。穂別地域開拓の先駆者によって建築された家屋。下見板張洋館住宅で、北海道内陸部における大正期邸宅建築の様子を知る上で貴重。周囲の土地とともに寄贈された建物を解体・移築しました。
	穂別キャンプ場 	広大なテントサイトのほか、4タイプ18棟のバンガローと4棟のツリーハウスがあり、満点の星空を楽しめるとしてシーズン中は大勢のキャンパーで賑わいます。 令和3年(2021年)7月より北海道密着バンドとして活動する3人組ユニットのHAMBURGER BOYSさんが名誉場長に就任しています。
	富内銀河ステーション 	昭和61年(1986年)まで鉱石のターミナルとして活躍した旧国鉄富内駅は、平成13年(2001年)に有形文化財に指定されました。旧駅舎やプラットホームがしっかり保全されており、駅舎内にある備品は映画「鉄道員(ぽっぽや)」の撮影に使われました。

1 年中特産品だらけ

特産品	ししゃも 	「鵜川ししゃも」の名で地域団体商標に認定。秋の味覚として人気が高く、すだれ干しは風物詩として知られており、季節限定で刺身や生寿司を味わうことができます。
	ホタテ 	むかわ町の隠れた特産品のホタテ。甘みと旨味が豊富で、新鮮な海の幸を堪能できます。
	ホッキ貝 	正式な名前はウバガイ(姥貝)。7月に漁が解禁され、太平洋の冷たくて浅い海の砂の中に広く分布し、胆振太平洋は日本一の漁獲地となっています。
	まだこ 	全長 60 センチほどのタコの代表格。大きいものは 1 メートル以上、体重 10 キロにもなります。一年中獲れますが冬のタコが鮮度抜群。市場ではしばしば脱走するほど元気です。
	かすば 	エイの仲間で体長 1 メートルほど、大きいものでは 10 キロにもなります。ひれの軟骨のこりこりとした食感とコラーゲンたっぷりの身が、煮付けにするとおいしく、酒の肴のエイヒレに加工されることもあります。
	秋サケ 	産卵のために鵜川を上ろうと沿岸に戻ってきたサケを狙って 9 月 1 日から定置網漁を開始し、例年 11 月末ごろ終了します。石狩鍋やちゃんちゃん焼きといった北海道のおいしい郷土料理がさまざまあります。
	すけとうだら 	一般的に「たらこ」というのはすけとうだらの卵です。鍋で食べられるのが定番ですが、干して「棒たら」として保存食にもします。すり身の材料としてもよく知られています。
	鰈(カレイ) 	まがれい、ばばがれい、まつかわがれいと数種類の鰈が水揚げされます。特に秋のまつかわがれいは身が締まり、歯応えはヒラメを超えるといわれます。

やっぱり美味しい!野菜は日本でもトップクラスの生産地

特産品	レタス 	冬は雪が少なく、春は日照時間が長いという特徴を活かし、道内のほかの産地よりも早く春レタスを出荷しています。出荷時期の4～5月にかけて特産物直売所「ほぼんた市場」で購入できます。
	トマト 	色味や食味、肉質の良さが特徴の「りんか409」や、ふっくらと丸みのある形と糖度と酸度のバランスが良い「麗月」などの品種があり、どの品種も爽やかな香りとみずみずしさが感じられます。
	ブロccoliリー 	むかわ町は海風が吹き込むため、冷涼な環境を好むブロッコリーの栽培に適しており、日本でも有数の生産地となっています。6月下旬～10月末まで日本全国に届けられています。
	じゃがいも 	栽培面積 47ha（札幌ドーム約 20 個分） 7月下旬から出荷する早出しの栽培方法を取り入れ、消費者にいち早く「鶴川産馬鈴薯」を届けています。 栽培品種は主にメークインで、関東・関西方面に出荷されています。
	ニラ 	むかわ町は、北海道でも有数のニラの産地です。冬期に、ほぼ無加温・低温でじっくりと育てるため、葉肉が厚くて甘みが強いと高い評価を受けています。「パワフルグリーンベルト」という品種のニラは、太くてやわらかく、濃い緑色が特徴。化学肥料と化学農薬の使用を抑えた元気なニラです。
	水菜 	たい肥と有機物による土づくりの積み重ねで、化学肥料を一切使用しない有機栽培に取り組んでいます。また、殺菌剤・除草剤を使わず、慣行レベルより 70%減らした低農薬を実践。夏の冷涼な気候を生かしたむかわ町の水菜は、消費者の皆さんに安心とおいしさをお届けします。
	ほうれん草 	栽培面積 12ha。1棟のハウスで年間3～4回収穫されます。無加温で育て4月下旬頃から収穫が始まります。主に道内及び関西方面に出荷されています。

特産品	大豆 	栽培面積はスズマル大豆 186ha、黒大豆 106ha スズマル大豆は、納豆用として栽培されています。
	しいたけ 	むかわ町産は原木露地栽培が主で、味も風味も栄養価も凝縮されています。
	お米 	むかわ町は一級河川「鷺川」で育む良質な水と肥沃な土壌で有名です。 ななつぼし、ゆめぴりか、きたくりん等、多数の品種が作られています。
	むかわ和牛 	脂肪が多すぎず、さっぱりとして柔らかいのが特徴です。ロース芯が大きく肉質のばらつきが少ない。ほとんどが道外の近江、松阪、岩手などの有名な和牛の素牛となって出荷されています。
	豚肉 	むかわ町のおいしい水と空気で飼育された豚肉です。 鷺川地区、穂別地区それぞれに特徴のある豚肉が生産されています。
	チーズ 	自らが生産した生乳だけを使用して作った農家手作りのチーズです。
	ジビエ 	むかわ町で生きている鹿をむかわ町に住むハンターが、むかわ町内で捕獲し、むかわ伝統の方法でお肉にしています。
	ほべつメロン 	夕張産のキングメロンを上回る糖度と果肉の厚いメロンの試作に成功し、出荷したのが始まり。香り高い糖度、大玉でネットの美しさが特徴です。

特産品	いちご 	「とちおとめ」「すずあかね」「けんたろう」「ゆきララ」など多くの品種が栽培されている
	アスパラ 	ハウス栽培の春芽は、しっかりとした食感のなかに甘みがあるのが特徴。品質にこだわり栽培したアスパラは、直売所や道の駅で購入できます。また、露地栽培のホワイトアスパラも収穫しています。
	ホワイトアスパラ 	流通量が少なく貴重な野菜としても知られています。育成時に少しでも光が当たると穂先に色がついてしまうため、生産には繊細さが必要です。
	スティックブロッコリー 	普通のブロッコリーと異なり、茎の部分が長いのが特徴です。優しい甘みが魅力の茎部分にはビタミン類も豊富に含まれており、蕾部分も茎部分も葉も、全てお料理可能です。
	カンロ 	メロンと肩を並べる高糖度と、さっぱりした口当たりが。穂別産カンロは、商品名「ともりん」の名で認知度を高めています。直売所などで購入できます。
	長いも 	独特の粘りと甘みがあり、シャキシャキした食感が人気。鮮度を保つために穂別産「土付き長いも」が有名で、しっかり成熟してから収穫されているのが特徴です。
	かぼちゃ 	ホクホクした食感が魅力。オレンジ色に見える鮮やかな果肉と甘みに特徴があり、町内で広く栽培されている。シンプルに甘みを感じられ人気があります。
	シーベリー 	シーベリーは 200 種類以上の高含有栄養素による驚きの抗酸化作用とオメガ7が細胞再生のブースターになる奇跡の果実。むかわ町の農園で栽培され製品化されています。

イベントも充実。特に夏から秋は目白押し!

イベント	むかわ グルメフェスタ 	「むかわのグルメ」にスポットを当てたイベント。会場では、農産物や新鮮魚介類を販売。恒例のほっきつかみ選手権や、高級魚・マツカワのつかみ取り、餅まきなど多彩なイベント内容が人気を集めています。
	ししゃも ファミリー駅伝 	1周4.4kmの自動車テストコース場を走る秋のスポーツイベントとして人気。マラソンや駅伝など種目別に子どもから大人までが参加できるのが特徴。
	鷗川 大漁地蔵尊祭 	毎年8月23日、24日に開催され、通称「イモツペ地蔵まつり」の愛称で親しまれる夏の宮戸地区伝統行事。露天が軒を連ねるほか、ステージイベントや花火大会などで盛り上がります。

イベント	<p>穂別 流送まつり</p> 	<p>2日間にわたる穂別地区の一大イベント。よさこい演舞や音楽イベント、花火大会が行われます。町内外から多くの方々が参加されるメインイベント「全道人間流送競技大会」や「丸太切り競技」など、地域性を活かしたユニークな催しが人気です。</p>
	<p>Arimori Cup マラソン大会</p> 	<p>女子マラソンで2つのメダルを獲得した有森裕子さんが全面サポートするマラソン大会。世界トップランナーと一緒に走る喜びを身近に感じることができるため、多くの来場者で賑わいます。</p>
	<p>つつじとアスパラの春祭り</p> 	<p>穂別地区の旬の味覚と自然の彩りを楽しむことができるイベント。イベント名にも冠しているアスパラを存分に味わえるほか、露天なども並び毎年多くの来場者が訪れます。</p>
	<p>恐竜フェスタ</p> 	<p>むかわ町の地域資源である恐竜・化石の知識・見聞を広める内容のプロモーションイベント。 「恐竜のまち」としてのイメージアップの推進から、デジタル技術を活用したVR(仮想現実)の学習体験とAR(拡張現実)を活用した恐竜・海竜の写真撮影、クラフト恐竜の展示や恐竜グッズショップなど盛りだくさん。 町内外の子どもから大人まで「恐竜ファン」が楽しめるイベントです。</p>

まちのキャラクター	むかろん	<p>むかわ町公認キャラクター むかろん</p> 
	恐竜ホリたん	

他にも魅力満載のむかわ町

その他の魅力	むかわ町の香り 	むかわ竜からインスパイアされた香りで町をブランディングするという初の試み。恐竜大繁栄時代の原始林を彷彿とさせつつも、むかわ町の豊かな自然や人のぬくもりをイメージしたやわらかな雰囲気を持たせた香りです。
	恐竜関連商品 	むかわ竜発掘の陣頭指揮をとった小林教授監修のオリジナル恐竜ぬいぐるみや、恐竜の町をPRするお菓子「北海道恐竜ようかん」などが商品化されています。
	純米吟醸酒 鷓川 	むかわ町合併15周年を記念して醸造開始した地酒。町産「ななつぼし」を使用しフルーティーで後味はさっぱり。キレのある逸品。
	カスベえ 	むかわ前浜「マカスベ」使用のかすべのとば。干したカスベを燻製にし、うまみを凝縮させ、おつまみにぴったり。
	恐竜たいやき 	むかわ竜をかたどった、むかわ町の新名物。

その他の魅力	鷗川高校野球部 	春のセンバツに過去3回出場。 「ししゃも打線」は全国的にも有名。
	ノーベル賞受賞者 	むかわ町出身の鈴木章北大名誉教授は平成 22 年 (2010 年)ノーベル科学賞を受賞しました。 長年にわたる研究で昭和54年(1979 年)に「スズキ・カッ プリング反応」を発見。「鈴木カップリング」は医薬品や化学 繊維、液晶などの多くの技術に応用されています。
	スポーツ選手 	スケートやボブスレーの競技で多数のオリンピック選手を 輩出しています。 Jリーグ、プロ野球でもむかわ町出身者が活躍しています。



2. 政策などの魅力

充実した子育て支援制度

制 度	内 容
妊婦健康診査費還元事業	妊婦健診において生じた自己負担分について、むかわ町子育て支援カードにポイントを加算する事業です。ポイントはむかわ町金券と交換できます。
不妊治療費自己負担分助成	不妊治療費の自己負担分について助成を行います(上限あり)。
妊産婦安心出産支援事業	通院交通費にかかる経費の一部を助成します。
産後ケア事業	出産後1年以内の母子に対して心身のケア、授乳や育児相談及び指導を行う事業です。※全額むかわ町が負担します。
産婦健康診査事業	産後の身体機能回復、産後うつ・虐待予防を図るため健康診査費を助成する事業です。※全額むかわ町が負担します。
出産・子育て応援事業	妊娠届出時5万円、出産後面談時5万円を支給する事業です。
子育て応援事業	3歳までのお子さまがいる世帯に対しゴミ袋を支給する事業です。
子育て支援医療費還元事業	18歳に達する日以後の最初の3月31日までのお子様が診療を受けた時の自己負担金を町内で利用できる「むかわ町金券」に交換することができる事業です。
0～2歳児保育料支援事業	0～2歳児の保育料の全額助成を行います。幼児教育・保育の無償化とあわせて、全ての年齢の保育料が無償化となっています。
予防接種費用助成	定期予防接種費用をほぼ無料で実施しています。
多機能型子育て支援センター	親子で気軽に遊びにくることができる子育て支援センターの機能とファミリー・サポート・センターの2つの機能を持つ施設です。
ファミリー・サポート・センター事業	育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けたい者をつなげ、子どもの預かりなど地域で子育てをサポートする事業です。
むかこみゆ事業	地域で子育てをテーマに地域住民と一緒に子ども達が「やりたい!」、地域住民が「教えたい!」の願いが実現する子どもと地域住民が繋がるコミュニティです。様々な活動に参加できます。
夢叶輪公営塾	生徒個々のレベルや受験科目に応じた自主学習を講師がサポートします。就職に向けた履歴書採点、面接にも対応しています。
中高生 オーストラリア派遣事業	ノーベル化学賞を受賞した鈴木章特別名誉町民の功績を記念し、中高生を対象に広い視野と国際感覚を備えた人材の育成を図ることを目的とした派遣事業です。
中学生 広島平和の旅派遣事業	広島市で開催される平和記念式典に派遣することで、世界の恒久平和への思いを強め、教育力の向上を図ること目的とした事業です。
大学等進学奨励事業	町内の小中学校を卒業し、大学等に進学する方に奨学金を給付します(大学20万円、短大・医療系専門学校10万円)。
くらふる事業	子育て世帯への住宅取得助成事業です。住宅取得に対する助成とお子様1人につき、10万円を追加で助成します。

3. 町内アンケート実施結果

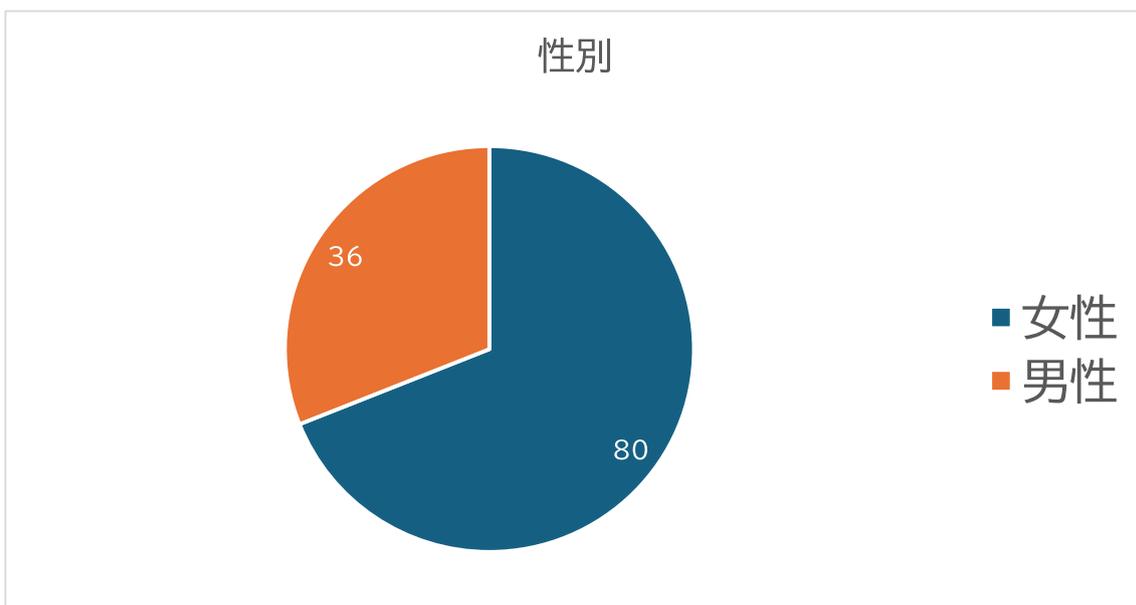
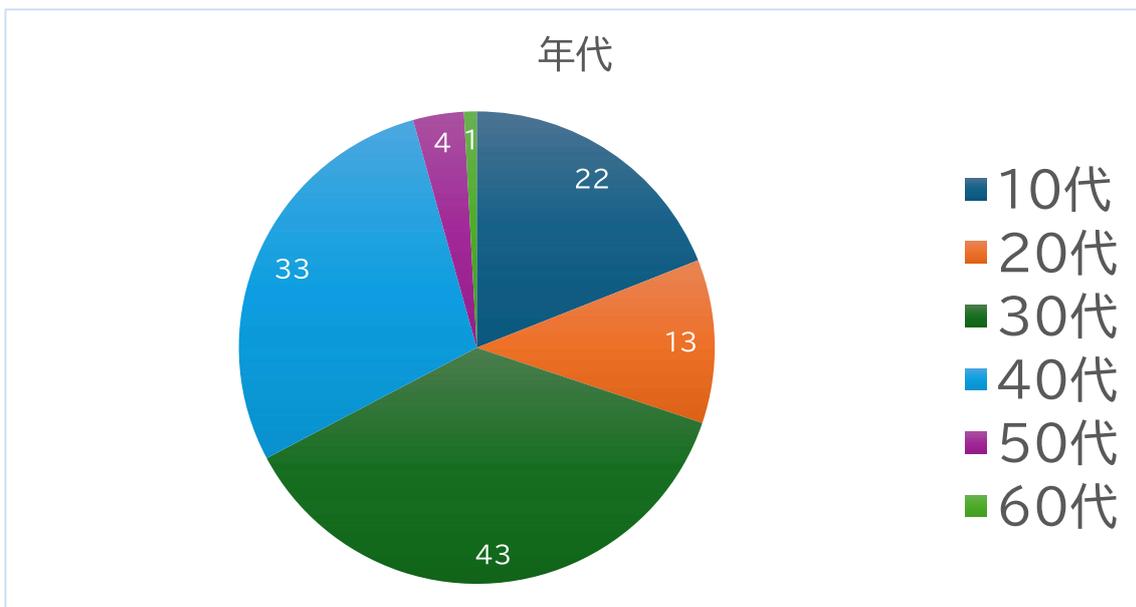
目的: タウンプロモーション戦略作成の為に子育て世代をメインターゲットとした町民意識の調査

実施期間:令和 5 年(2023 年)11 月 18 日~12 月 26 日

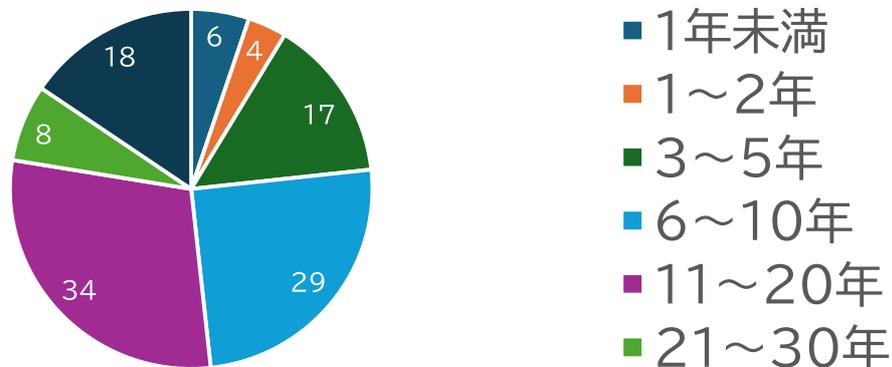
実施方法:web アンケートにて実施

有効回答者数:116 名

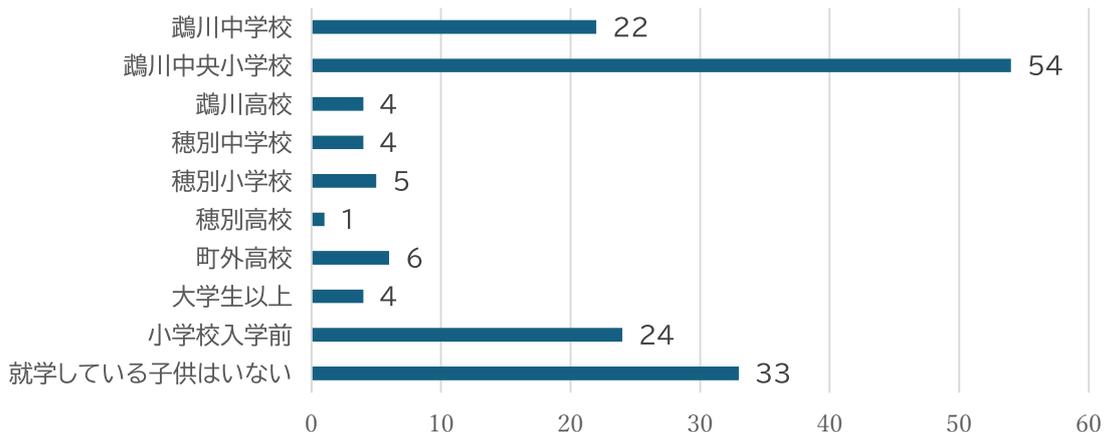
質問内容及び回答



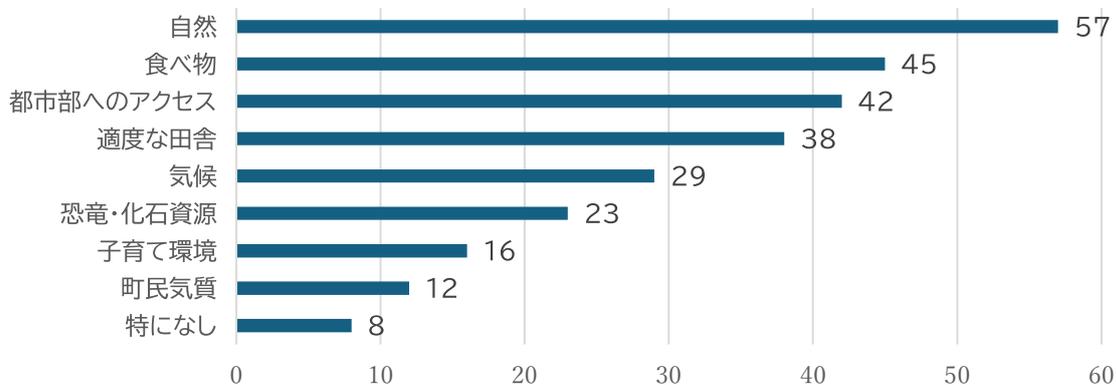
むかわ町 住民歴



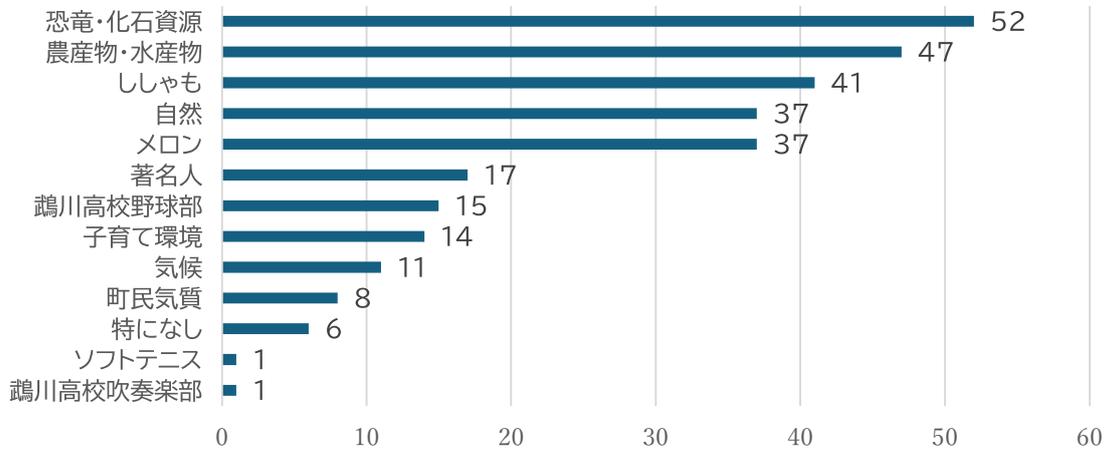
お子様が通っている学校(複数回答可)



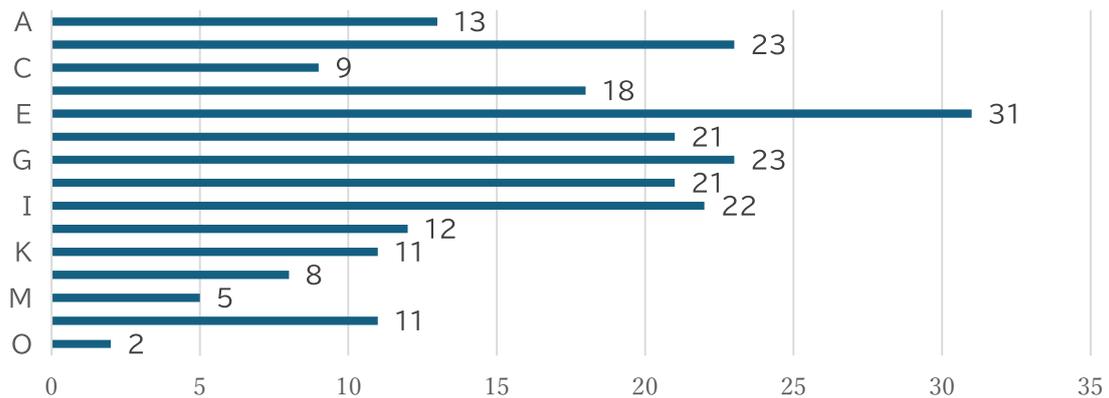
あなたにとっての、むかわ町の魅力を教えてください (複数回答可)



むかわ町で誇れるものを教えてください(複数回答可)



むかわ町の子育て支援制度をご存知ですか？ (複数回答可)



- A : 妊娠届出時5万円、出産後面談時5万円支給
- B : 妊婦健診自己負担分還元
- C : 不妊治療費自己負担分助成
- D : 妊婦・産後健診、出産に係る通院交通費一部助成
- E : 3歳到達月までおむつ用ごみ袋支給
- F : 高校卒業まで保険適用医療費還元
- G : 定期予防接種費用ほぼ無料
- H : 就学前保育料無償化事業(0~2歳児も全額助成)
- I : むかこみゅ事業(子どもたちの「~たい!」を放課後子ども教室、Enjoy教室で実現)
- J : 中高生の自主学習をサポートする無料公営塾
- K : 中高生 海外派遣事業
- L : 中学生 広島平和の旅派遣事業
- M : 大学等進学奨励事業(大学20万円、短大・医療系専門学校10万円)
- N : 子育て世帯住宅取得助成(18歳以下のお子様1名につき10万円)
- O : 一つも知らない

4. 町外知名度アンケート実施結果

目的: タウンプロモーション戦略作成の為に町外でのむかわ町の知名度を調査

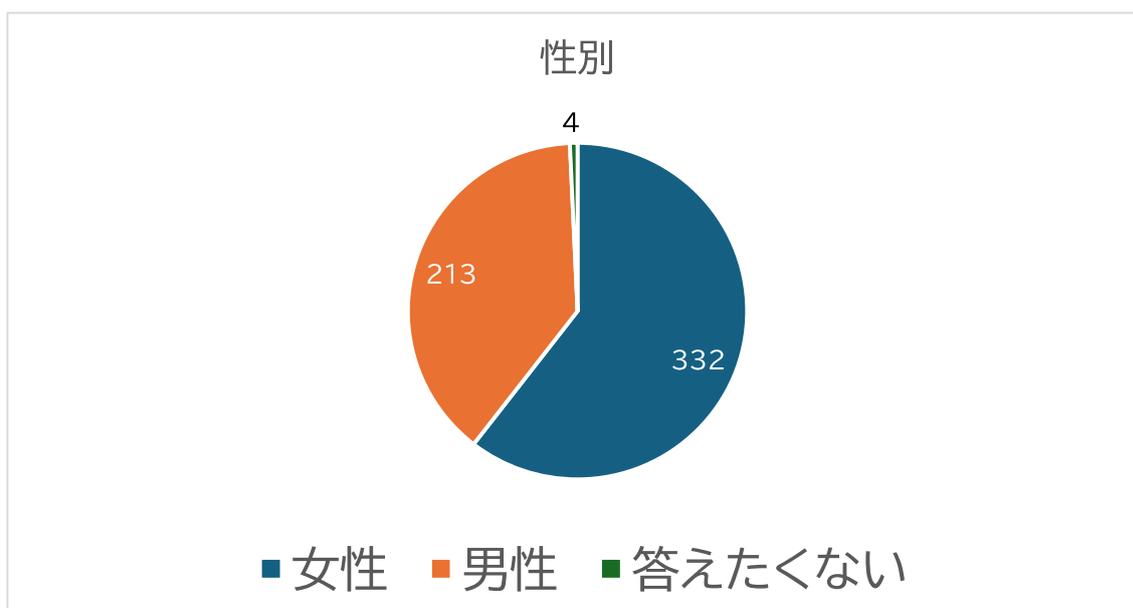
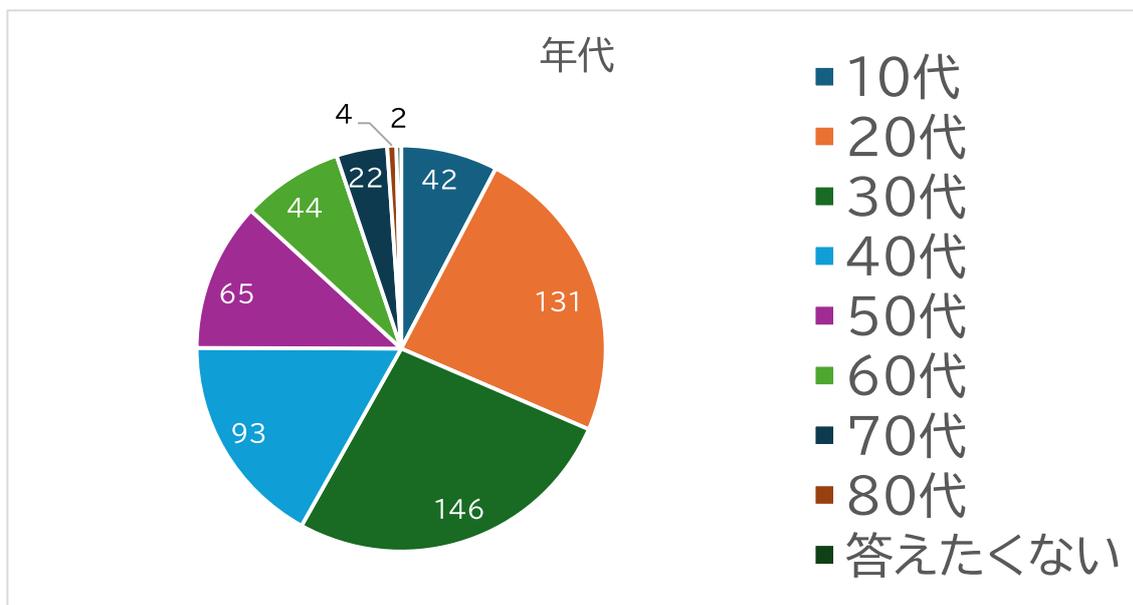
実施期間:令和 5 年(2023 年)12 月 19 日(火)、20 日(水)、23 日(土)

実施場所:札幌市 AOA SAPPORO

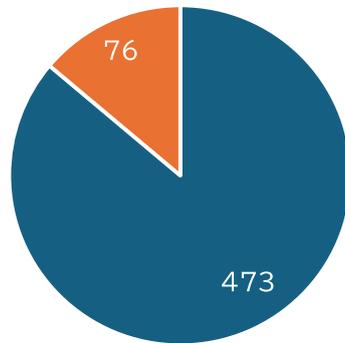
実施方法:web アンケートにて実施

有効回答者数:549 名

質問内容及び回答

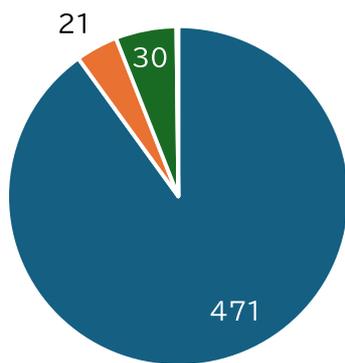


居住地



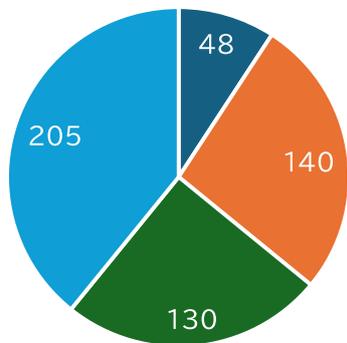
- 道内
- 道外

AOAO来館の目的は？



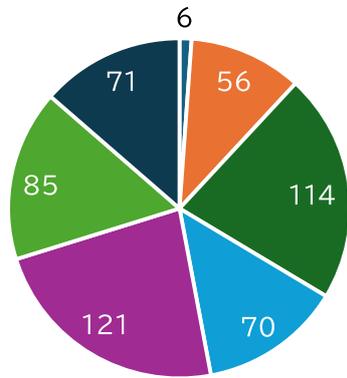
- 水族館を見に来た
- カムイサウルス(むかわ竜)を見に来た
- なんとなく立ち寄った

カムイサウルスを知っていますか？



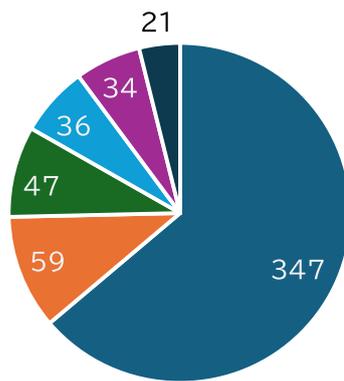
- よく知っている
- なんとなく知っている
- 名前を聞いたことがある程度
- 知らなかった

むかわ町を知っていますか？



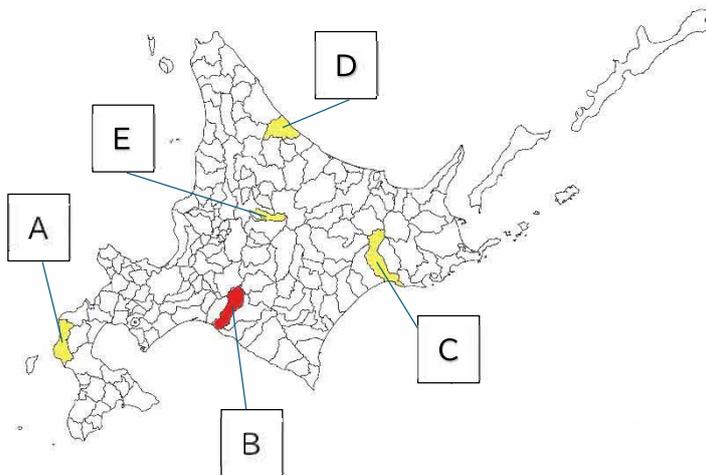
- 住んでいた事がある
- よく知っており、行った事もある
- 行った事がある
- 場所は知っている
- 知っているが場所は分からない
- 地名を聞いたことがある程度
- 知らない

むかわ町の場所を知っていますか？



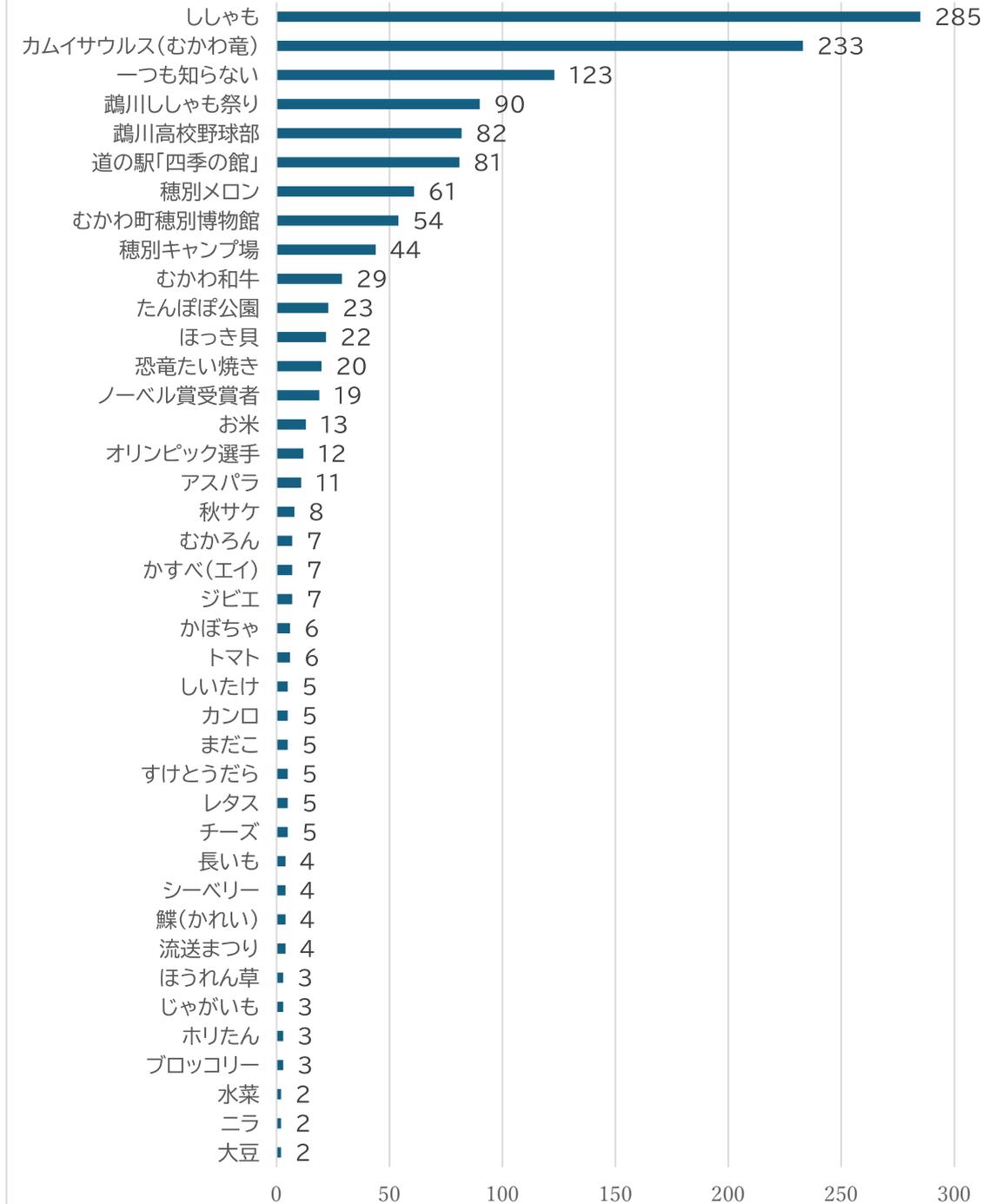
- B
- E
- C
- D
- A
- 分からない

※正解は B



- A: せたな町
- B: むかわ町
- C: 釧路市
- D: 雄武町
- E: 東川町

むかわ町の名物を知っていますか？(複数回答可)





むかわ町
MUKAWA TOWN

発行:令和 6 年(2024 年)9 月

編集:むかわ町タウンプロモーション推進プロジェクト

北海道勇払郡むかわ町美幸 2 丁目 88 番地

Tel:(0145)-42-2416 Fax:(0145)-42-2711

E メール:keizai@town.mukawa.lg.jp